

2009年3月期 決算説明会

(2008年4月1日～2009年3月31日)

株式会社 精工技研

2009年 5月19日

- I . 2009年3月期 連結決算概要
- II . 2010年3月期 連結業績見通し
- III . 今後の事業展開

I . 2009年3月期 連結決算概要

II . 2010年3月期 連結業績見通し

III . 今後の事業展開

2009年3月期 連結決算ハイライト①

(百万円)	2009年3月期	2008年3月期	対前期 増減率	業績予想値 (2009/2/12)
売上高	6,426	7,148	△10.1%	6,594
精機部門	1,550	1,569	△1.2%	1,445
光製品部門	4,875	5,579	△12.6%	5,149
営業利益	△710	△426	—	△607
経常利益	△552	△540	—	△468
当期純利益	△857	△1,071	—	△764

2009年3月期 連結決算ハイライト②

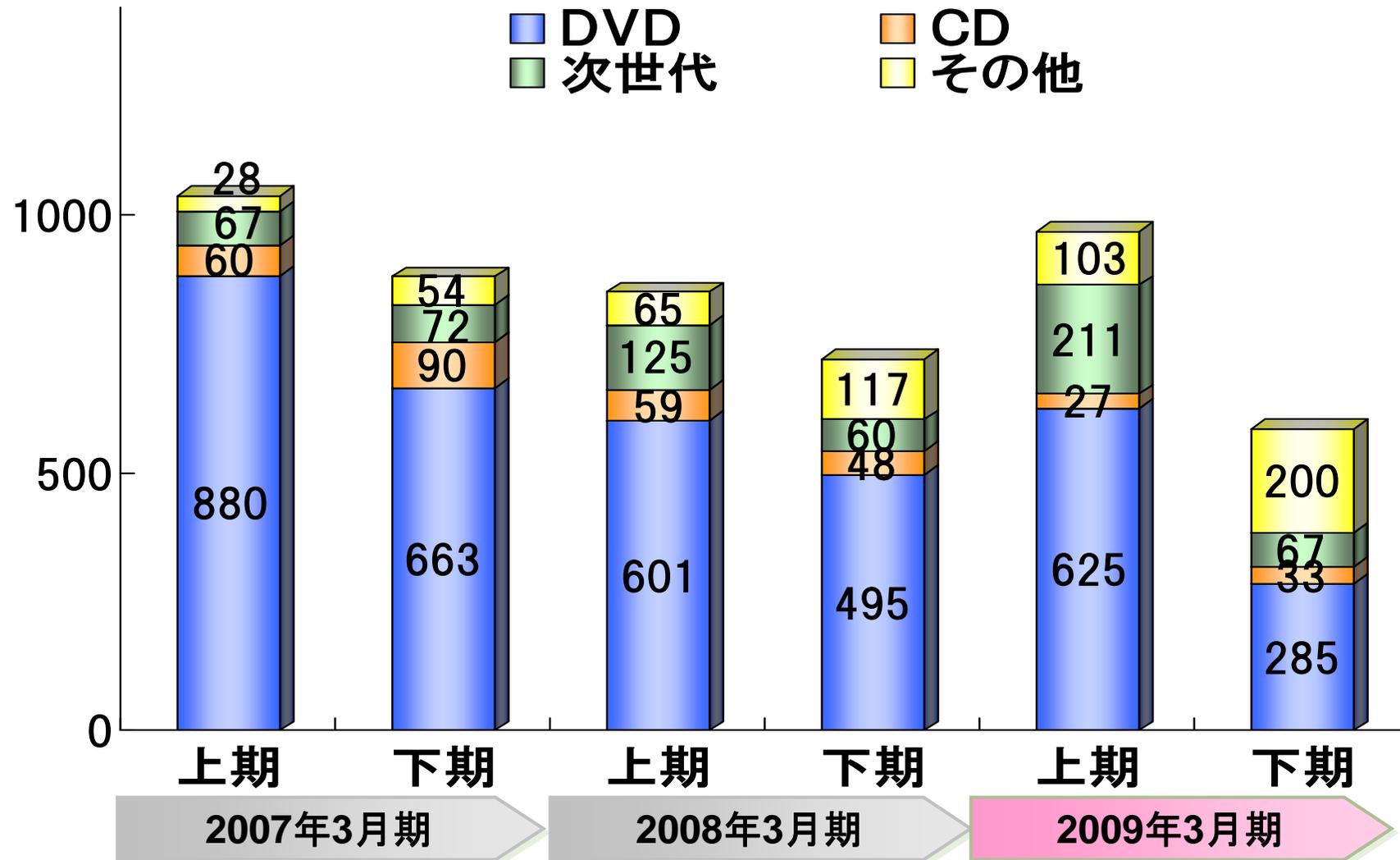
(百万円)	2009年3月期	2008年3月期	対前期 増減率
受注高	5,963	7,421	△19.6%
受注残	397	860	△53.8%
設備投資	398	585	△32.0%
減価償却費	707	799	△11.5%
研究開発費	1,242	892	+39.2%

セグメント業績／精機部門

(百万円)	2009年3月期	2008年3月期	対前期 増減率
売上高	1,550	1,569	△1.2%
営業費用	2,109	1,851	+13.9%
営業利益	△558	△282	—
営業利益率	△36.0%	△18.0%	△18.0%

製品別売上高／精機部門

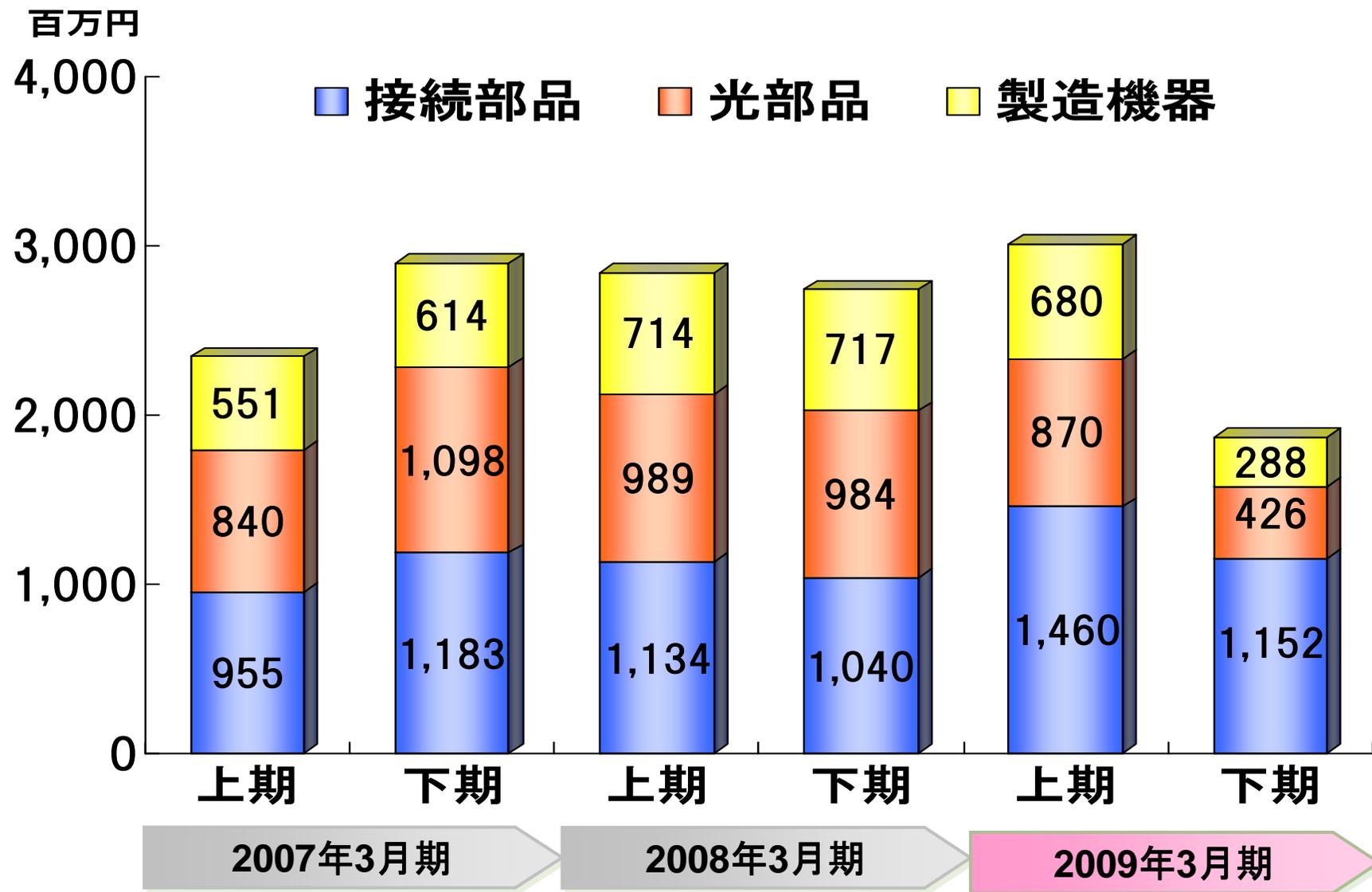
百万円



セグメント業績／光製品部門

(百万円)	2009年3月期	2008年3月期	対前期 増減率
売上高	4,875	5,579	△12.6%
営業費用	5,027	5,723	△12.2%
営業利益	△151	△144	—
営業利益率	△3.1%	△2.6%	△0.5%

製品別売上高／光製品部門



連結貸借対照表

(百万円)

科目	2009年3月期	2008年3月期	増減額
＜資産の部＞			
流動資産	16,459	17,517	△1,058
固定資産	6,885	7,598	△713
資産合計	23,344	25,115	△1,771
＜負債及び純資産の部＞			
流動負債	1,195	1,371	△176
固定負債	611	606	+5
純資産	21,537	23,136	△1,599
負債純資産合計	23,344	25,115	△1,771

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

項目	2009年3月期	2008年3月期
営業CF	779	984
投資CF	△823	347
財務CF	△394	△335
現金増加額	△638	970
期首残高	2,857	1,887
期末残高	2,218	2,857

マイルストーン株式会社の子会社化

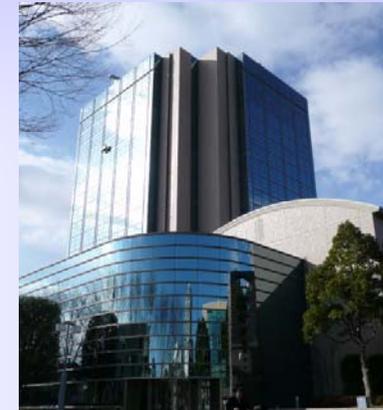
株式引受の概要

- | | |
|------------------|------------|
| ◆ 引受日 | 2009年3月1日 |
| ◆ 引受株式数 | 221株 |
| ◆ 引受価額 | 1株につき 48万円 |
| ◆ 引受価額の総額 | 1億 608万円 |
| ◆ 発行済株式数に対する保有割合 | 50.1% |

マイルストーン株式会社の子会社化

会社の概要

- ◆ 本社所在地 東京都府中市
- ◆ 設 立 1998年6月
- ◆ 資本金 8,304万円
- ◆ 社員数 11名
- ◆ 主な事業内容 プラスチックレンズ、ガラスレンズ等の設計・製造・販売
- ◆ 保有特許 レンズ関連特許 約80件



(2009年3月31日時点)

マイルストーン株式会社の子会社化

目的

設計・開発技術の強化

生産技術の強化

光学デバイスビジネスの強化

製品ラインアップの拡充

特許の有効活用

I . 2009年3月期 連結決算概要

II . 2010年3月期 連結業績見通し

III . 今後の事業展開

2010年3月期 業績計画の前提条件

精機部門

- ◆ 光ディスク用金型の需要増は見込まず
- ◆ 光学デバイスビジネスの立ち上がり

光製品部門

- ◆ 縮小した市場の急激な回復は望めず
- ◆ サプライチェーンの変更による採算性向上

コスト削減施策

- ◆ 出向社員の帰任
- ◆ 派遣社員の減少
- ◆ 賞与支給額のダウン
- ◆ 役員報酬カット継続
- ◆ 一時休業の実施
- ◆ 時間外労働の原則禁止
- ◆ 内製化

2010年3月期 連結業績見通し

(百万円)	上半期	下半期	10/3月期 見通し	09/3月期 実績
売上高	2,600	3,600	6,200	6,426
営業利益	△240	170	△70	△710
経常利益	△ 220	220	0	△552
当期純利益	△ 220	220	0	△857
設備投資			362	398
減価償却費			605	707
研究開発費			620	1,242

2010年3月期 連結業績見通し（部門別）

（百万円）

精機部門

売上高

上半期
見通し

700

下半期
見通し

1,500

通期

2,200

前期実績

1,550

対前期
増減率

+41.9%

営業費用

890

1,380

2,270

2,109

+7.6%

営業利益

△ 190

120

△ 70

△ 558

—

光製品部門

売上高

1,900

2,100

4,000

4,875

△ 17.9%

営業費用

1,950

2,050

4,000

5,027

△ 20.4%

営業利益

△ 50

50

0

△ 151

—

I . 2009年3月期 連結決算概要

II . 2010年3月期 連結業績見通し

III . 今後の事業展開

企業ビジョン

**「精密加工」「光学」のテクノロジーで、
新たな価値を創造する**

2009年度 全社方針

- **社内体制の強化**
(営業/技術開発/製造の各機能強化)
- **アライアンスによる事業の強化**

今後の事業展開 ～精機部門～

金型外販ビジネスと 量産品ビジネス

- ◆ 光ディスク金型は世界トップブランドを維持
- ◆ 精密金型・精密加工の新規ビジネスを開拓
- ◆ 内製した金型をツールに量産品ビジネスへ展開

今後の事業展開 ～光製品部門～

既存製品の高付加価値化

- ◆ 製品の複合化、高機能化による高付加価値化
- ◆ 活性化している中国市場へ注力
- ◆ 無給電光伝送装置は海外市場を開拓

